

3月5日：VN指数は大型株がけん引し上昇 (VN-Index +0.68%)

- VN指数は取引開始こそ上昇して開始したものの、その後は騰下落の動きを繰り返して、一日を通じて不安定な推移となった。
- しかし、後場には引けにかけて買い方の勢いが徐々に増していき、最終的には上昇幅を昨日よりも広げて取引を終了した。
- 大型が中心となって相場を支え、中でも MSN (+6.92%) や MWG (+5.49%) が上昇を主導した。
- セクター別では、小売と食品飲料が好調に推移し、メディアや自動車・部品セクターは不調だった。
- 258銘柄が上昇、212銘柄が下落、80銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は減少し、15%減の24.3兆ドンとなった。

VN30指数は小売株が好調 (VN-30 +0.92%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、20銘柄が上昇し、6銘柄が下落、4銘柄が変わらずとなった。
- MSN (+6.92%)、MWG (+5.49%) が際立って上昇した。
- 一方で、VRE (-1.11%)、TPB (-1.02%) などが相場の足を引っ張った。

セクター・個別株の動き

- MSN (+6.92%) は、JPモルガンが最近発表したベトナムの資本市場戦略に関するレポートにて投資推奨銘柄として紹介され、投資家たちの注目を集めた。
- MWG (+5.49%) は、傘下の小型スーパー「Bach Hoa Xanh」株式の最大10%を、中国の投資会社CDH Investmentが買収交渉していると報道された。仮に合意に達すれば、評価額は1.7億ドルになると見込まれている。

- 外国人投資家は本日、996億ドルの売り越しだった。MWG (+5.49%)、MSN (+6.92%) が大きく買い越された。一方、FUEVFNND (+3.27%)、SSI (+0.67%)、VHM (-0.68%) などが売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。